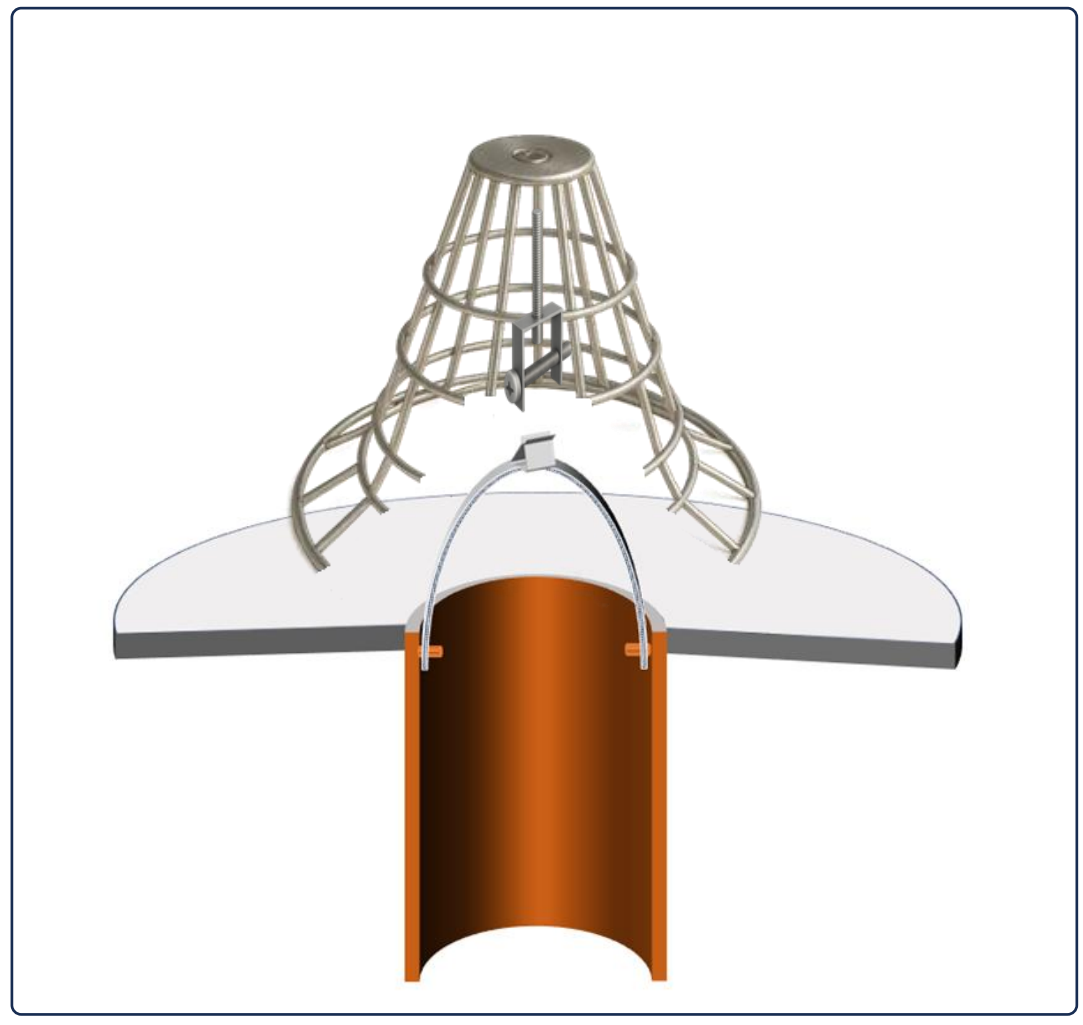
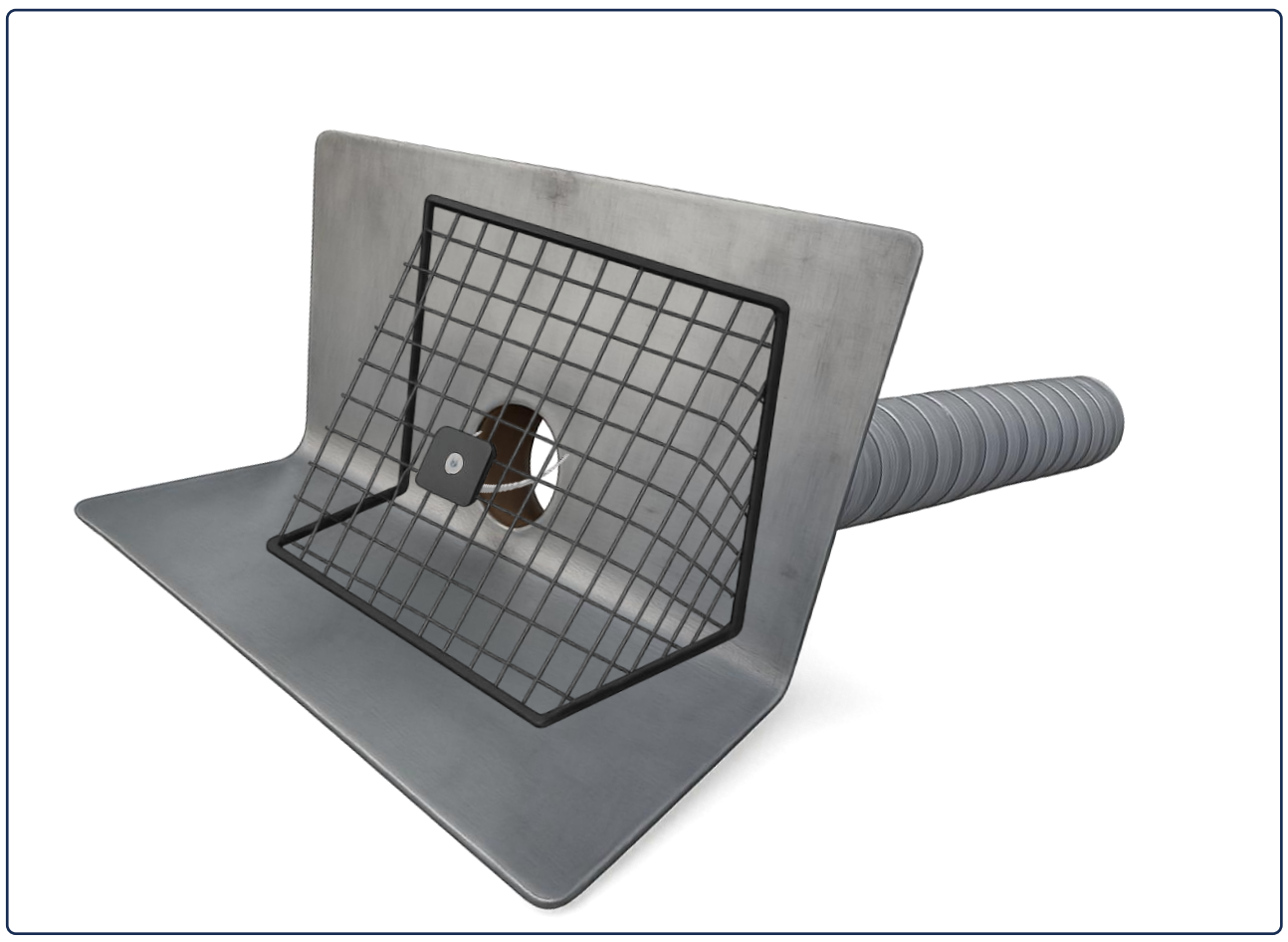
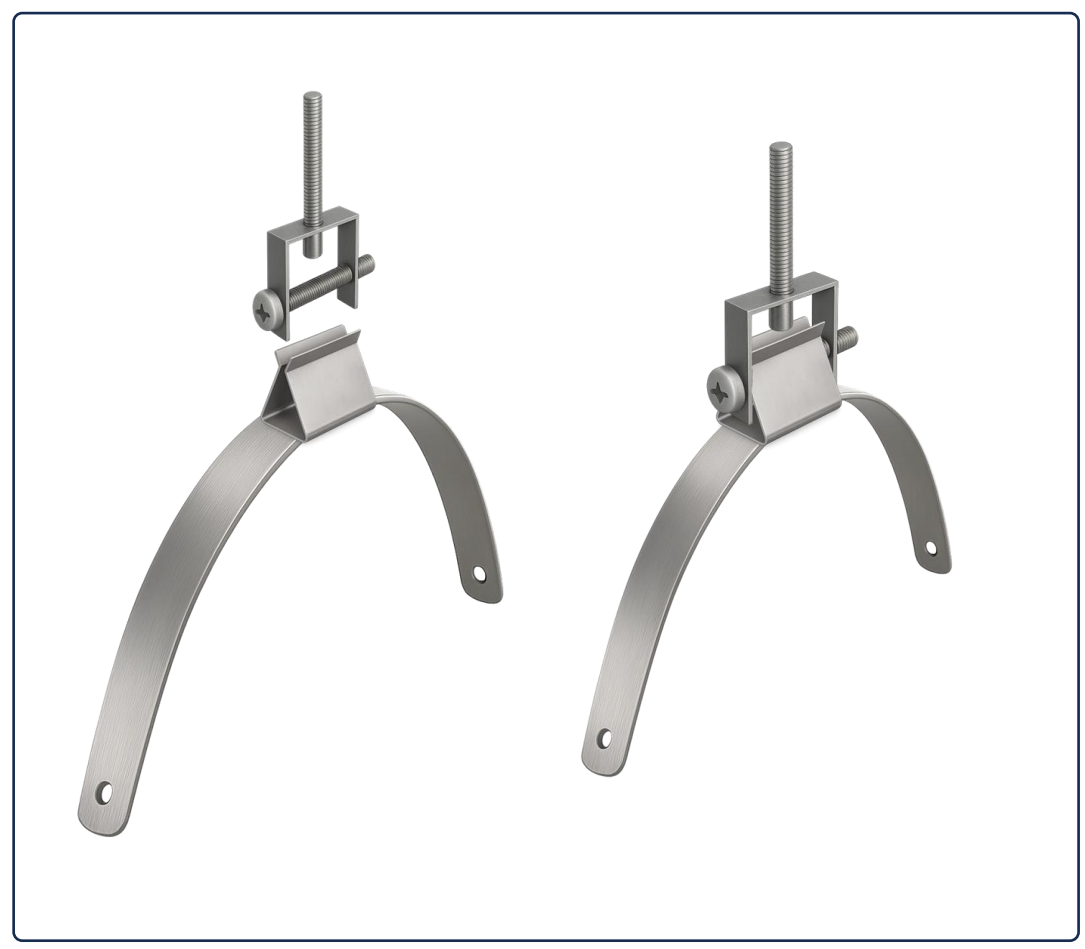
ハイパードレン ドレンキャップ

ハイパードレン× 専用ドレンキャップの一体型システム

ただの組合せではない、設計されたドレンとキャップの「一体化」。
それがハイパードレン・ドレンキャップです
これから、ハイブリット”を超えた、“ハイパー”に名称も変更します。







吉翔株式会社
Kissho　Co.,Ltd

ハイパードレン・ハイパードレンキャップ

ハイパードレン× 専用ドレンキャップの一体型システム

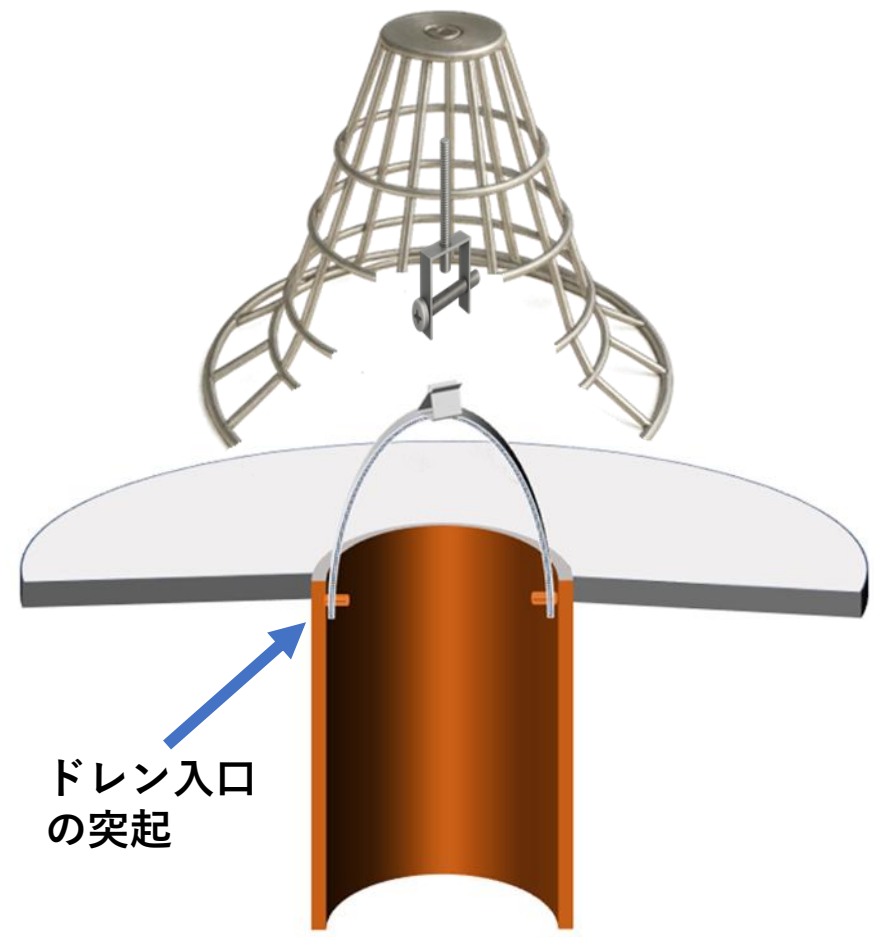
ハイパードレンと専用キャップは、セットで使用することで高い防水性能・排水効率・メンテナンス性を最大限に発揮します。
単なる部材の組み合わせではなく、現場で“生きる”排水システムを提供します。

■ 特徴１：ドレンとドレンキャップが一体となって高い排水能力を発揮

改修用ドレンキャップによるドレンの詰まりを防止します。

ハイパードレンとドレンキャップの固定方式は
「非侵入型固定方式（外部固定式）」を採用

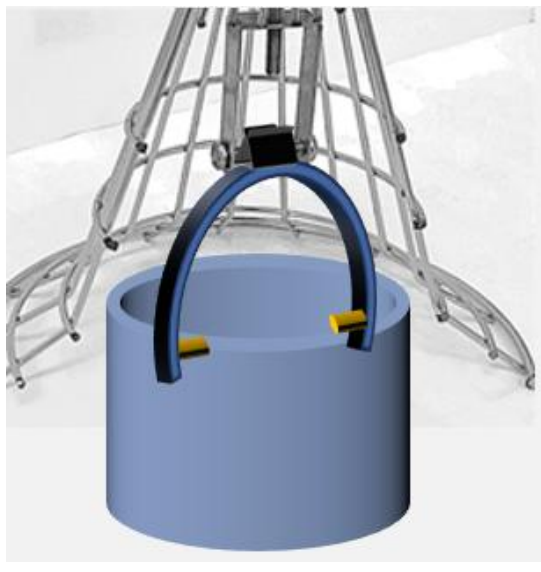
ハイパードレンの入口にある突起に、板バネをセットしてドレンキャップを固定するので、排水管の中に、落ち葉などが流れ込んでも、詰まることはありません。



排水管の詰まりは、外から見えない。
漏水事故が起こってから、詰まりに気づく。

非侵入型固定方式

外部からのアプローチで固定する方式を「非侵入型固定方式（外部固定式）」



「ドレンの排水管部分に固定用部材が入らない」
固定方法。

だから、排水を妨げず、ゴミも詰まりにくい

内部侵入型固定方式

内部に板バネを入れて固定する方式「内部侵入型固定方式」

板ばねにごみが詰まりやすい、これが漏水事故につながります

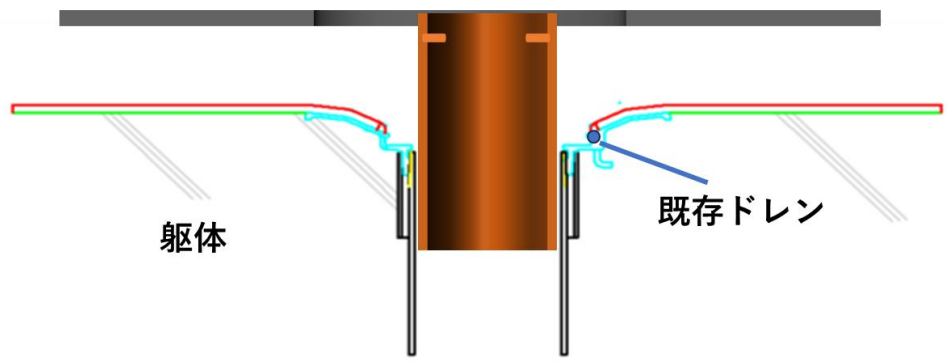
■ 特徴２：改修用ドレンとして排水能力に注力

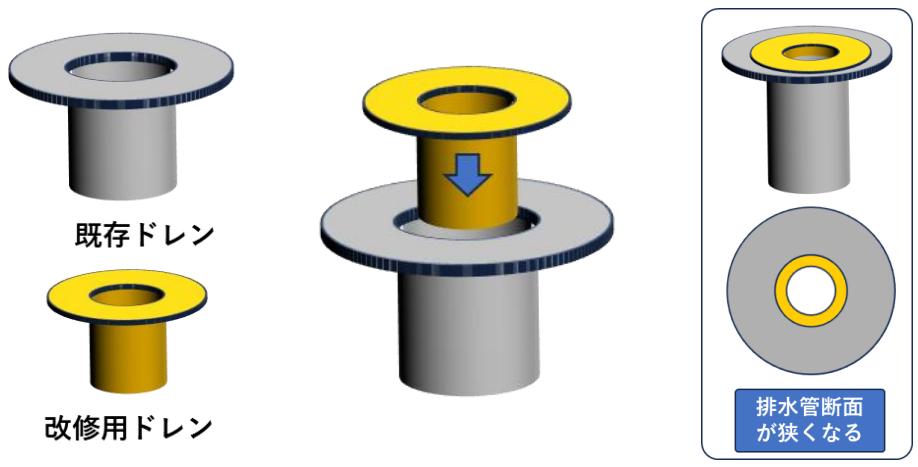
改修用ドレンの排水量は、既存ドレンに挿入して使うので、改修前の排水能力より落ちます。

ハイパードレンは、改修後の排水断面を考慮して、ドレンの内径を最大限大きくしました。

改修用ドレンは既存ドレンに挿入して使う

改修用(二重)ドレン





排水能力の低下を最大限に抑える改修用ドレン

改修用ドレン（２重ドレン）の排水能力の低下率

ドレン呼び径	既存ドレン排水有効面積(㎡)	鉛ドレンA社（縦型）			ハイパードレン（縦型）		
		内径(㎜)	排水有効面積(㎡)	排水能力低下率(%)	内径(㎜)	排水有効面積(㎡)	排水能力低下率(%)
４０Φ用	37	31	19	49%	37.2	30	19%
５０Φ用	67	44	48	28%	47.2	57	15%
６０Φ用	109	54	82	25%	57.2	96	12%
７０Φ用	164	61	114	30%	67.2	147	10%
９０Φ用	321	84	267	17%	87.2	295	8%
１００Φ用	425	91	360	15%	97.2	394	7%

ドレン呼び径	既存ドレン排水有効面積(㎡)	鉛ドレンA社（横型）			ハイパードレン（横型）		
		内径(㎜)	排水有効面積(㎡)	排水能力低下率(%)	内径(㎜)	排水有効面積(㎡)	排水能力低下率(%)
５０Φ用	68	37	31	55%	38.2	33	51%
６０Φ用	111	45	51	54%	50.8	71	36%
７５Φ用	201	65	88	56%	63.5	129	36%
９０Φ用	327	73	137	58%	76.2	210	36%
１００Φ用	433	84	187	57%	88.9	316	27%

※　排水有効面積は、設計降雨強度を１００㎜/h、配管勾配１/25として計算したもの。
（計算式は、SHASE-S　206-2019給排水衛生設備基準・同解説による）

■ 特徴３：クリップ方式を使った飛散防止機能

ドレンキャップの飛散とドレンの詰まりを同時に解決します。

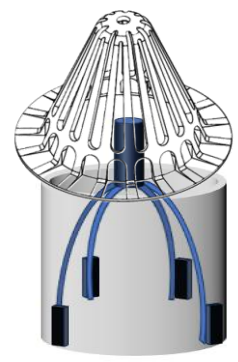
クリップ方式の利点

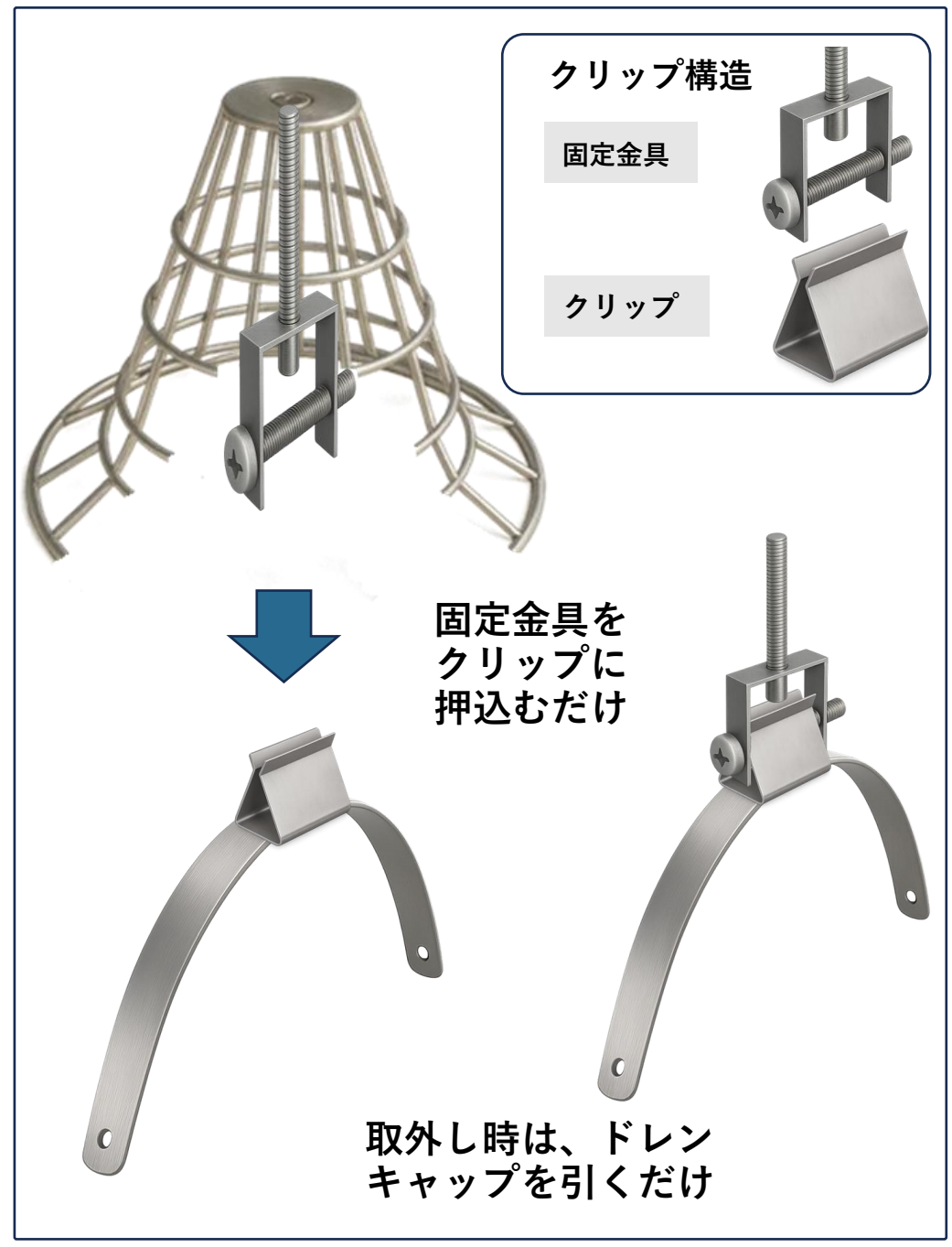
① 排水管の外にあるので、排水を阻害しない。
② メンテナンスが楽（特殊な治具が要らない）
設置は押し込むだけ、強く引けば取れます。
③ クリップの外れる強度を管理できるので、
確実な飛散防止機能を発揮

これまでの飛散防止機能

① 排水管の中に飛散防止機能があり、排水を阻害する。
② 特殊な治具が必要なものもある
③ 飛散防止機能が数値化しにくい

板ばね部材の滑り止め効果を向上したタイプ





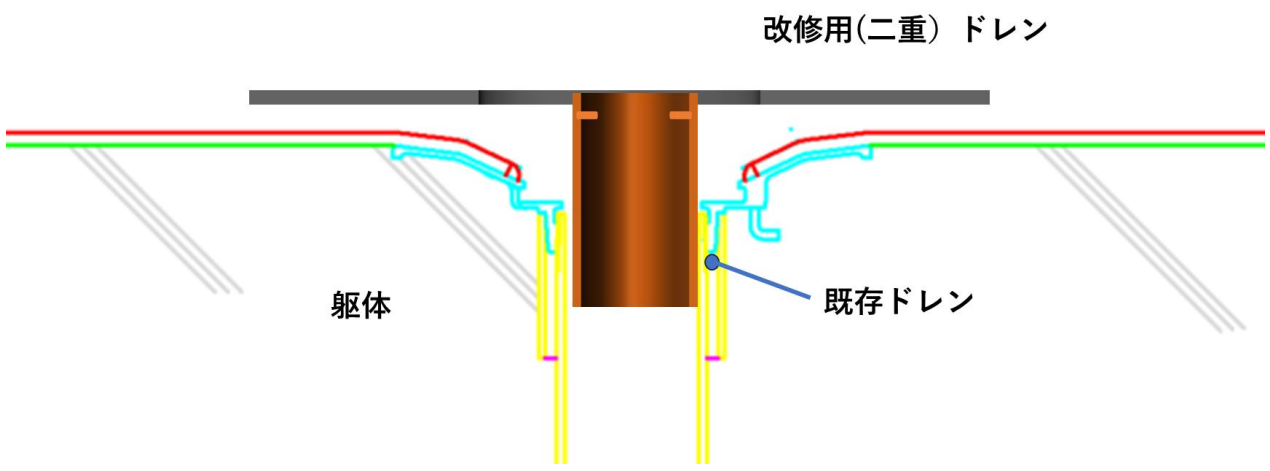
ハイパードレン

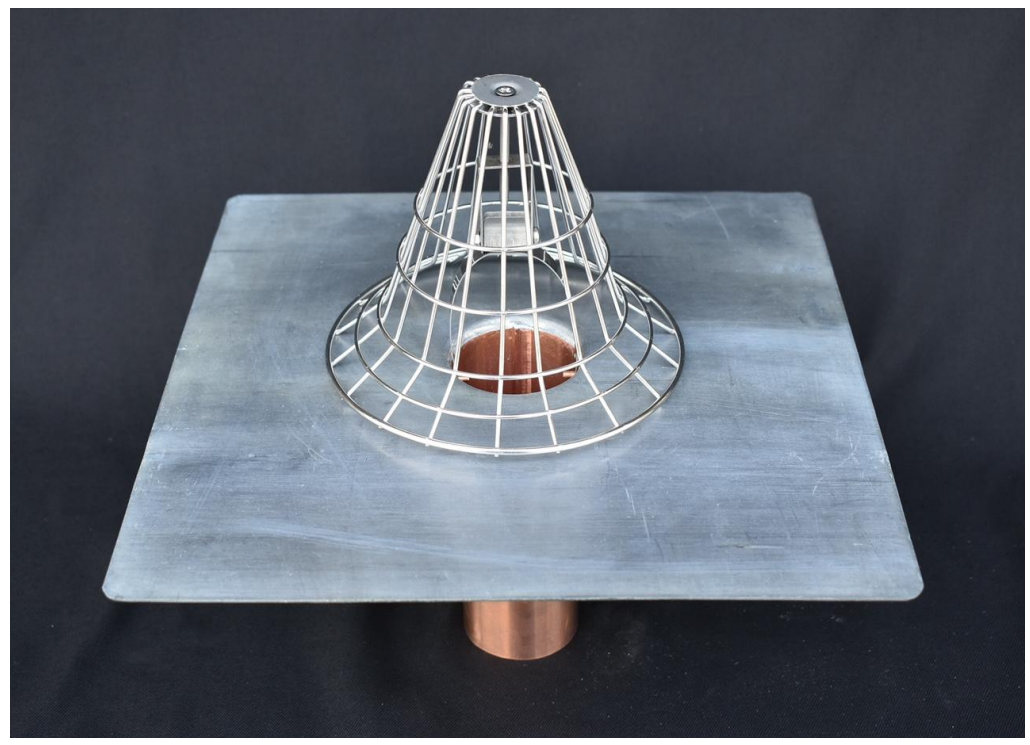
🛠 改修ドレンの新しい常識へ

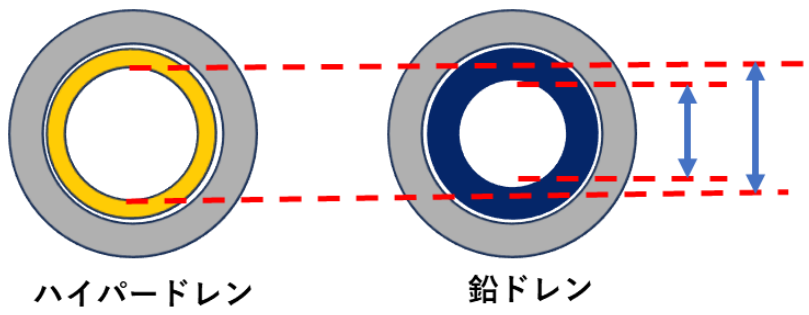
特徴１：　排水量の低減を少なくする改修用ドレン

① 銅管の採用により、改修用ドレンの内径を最大限大きくし、排水面積を大きくした。

② 既存ドレンと改修用ドレンの隙間を最小限にするように銅管の外径を設定。



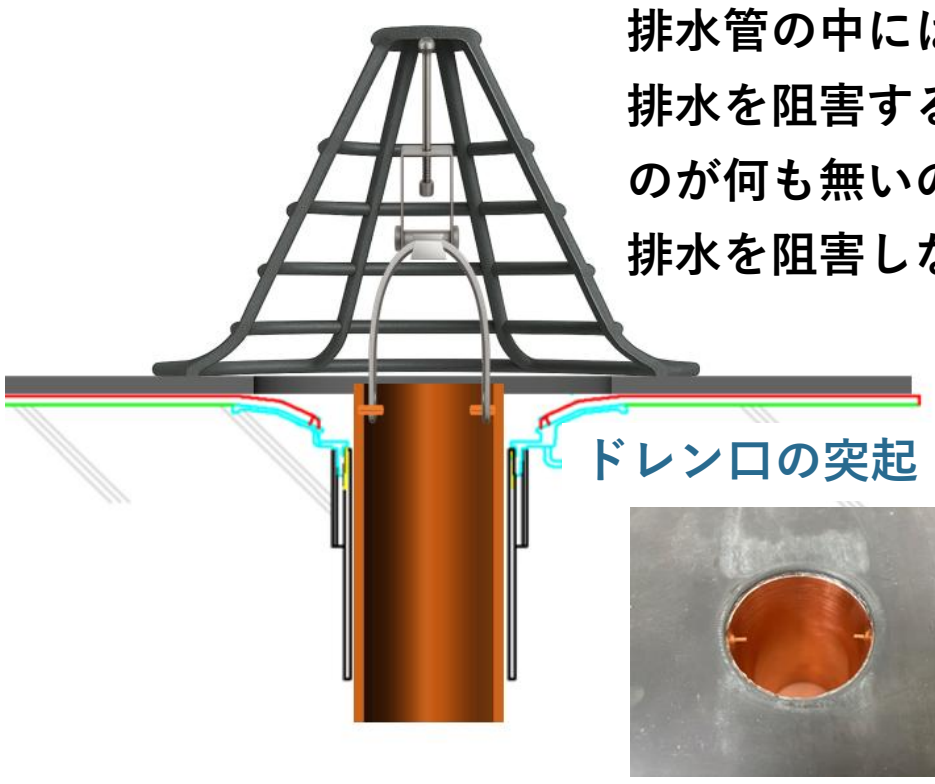




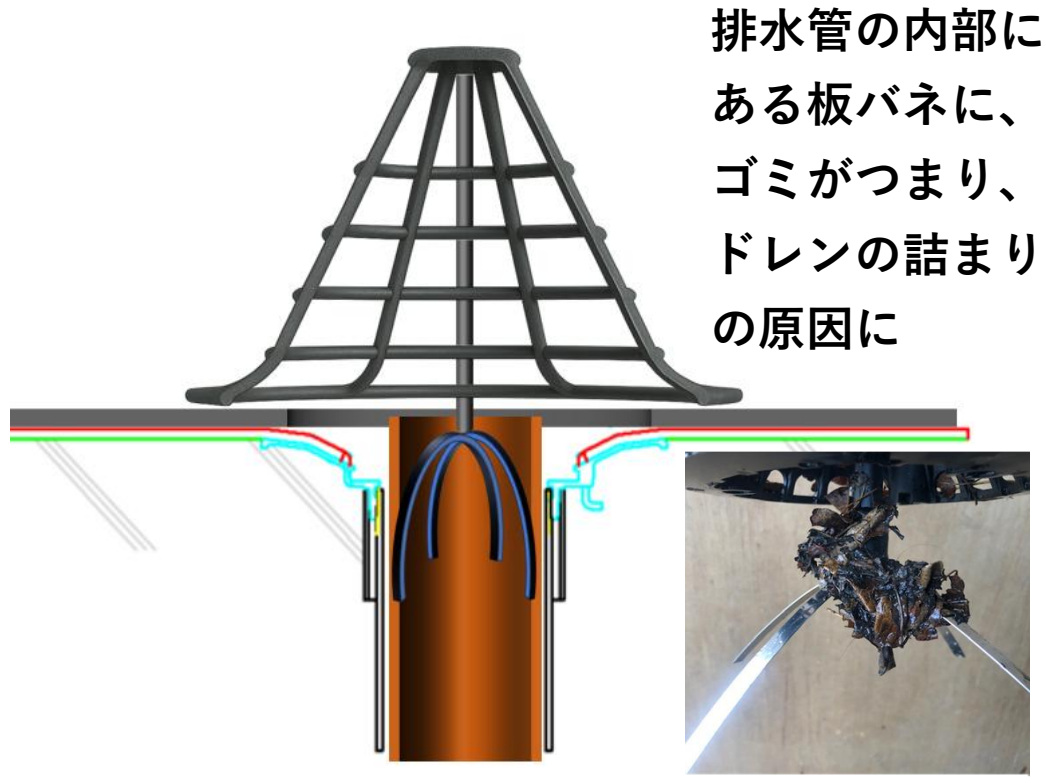
ハイパードレンの肉厚(銅管)　0.4mm

鉛製ドレンの配管部分の肉厚 1.5mm

特徴2：　ドレン口の突起に専用キャップの装着、配管の中から詰まる原因の板バネを排除しました



排水管の中には、排水を阻害するものが何も無いので、排水を阻害しない。



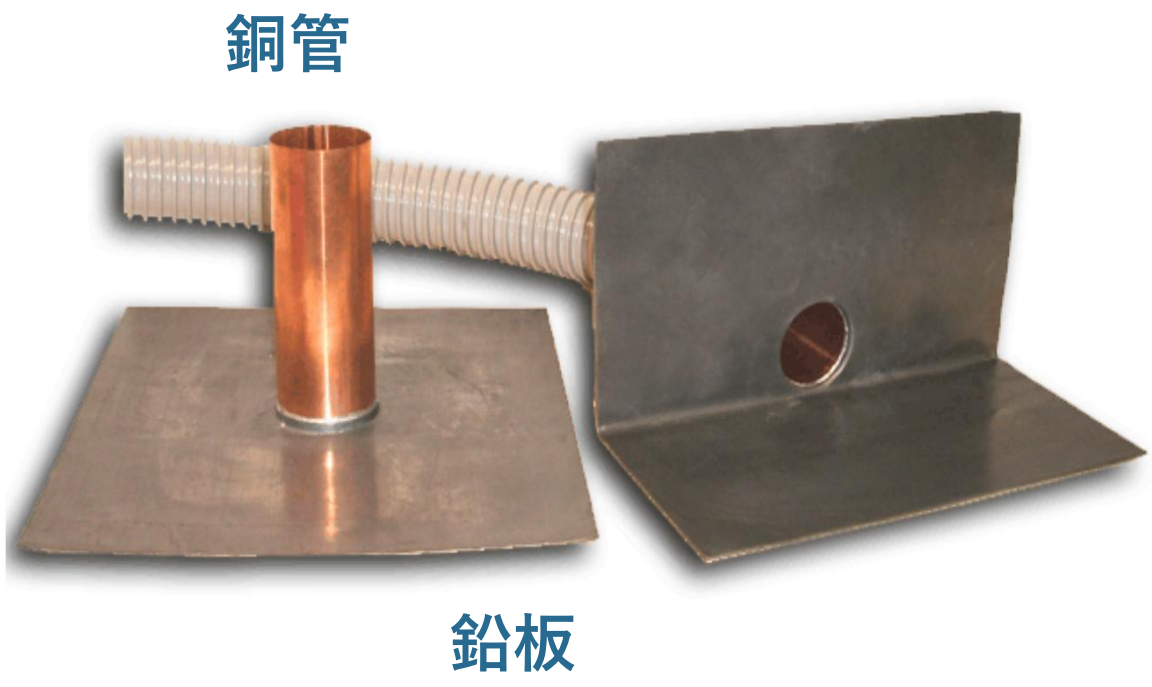
排水管の内部にある板バネに、ゴミがつまり、ドレンの詰まりの原因に

特徴３：　鉛と銅のハイブリット構造

① 鍔が鉛だから、下地になじみやすい

② 配管が銅だから、排水を鉛害から守る

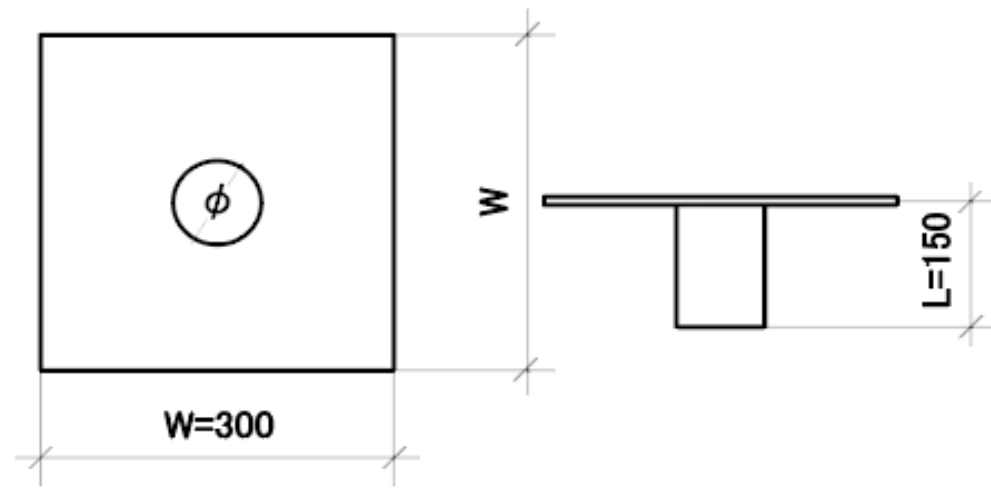
③ 配管が銅だから、ドレンキャップを固定する突起が付けられる



ハイパードレンサイズ表

縦型ドレン

品番	商品名	筒部サイズ(mm)			鉛板
		外径(Φ)	内径(Φ)	筒長さ	(mm角)
HD-XT-30	３０Φ	28.0	27.2	150	300
HD-XT-40	４０Φ	38.0	37.2	150	300
HD-XT-50	５０Φ	48.0	47.2	150	300
HD-XT-60	６０Φ	58.0	57.2	150	300
HD-XT-70	７０Φ	68.0	67.2	150	300
HD-XT-75	７５Φ	73.0	72.2	150	300
HD-XT-80	８０Φ	78.0	77.2	150	300
HD-XT-90	９０Φ	88.0	87.2	150	300
HD-XT-100	１００Φ	98.0	97.2	150	300
HD-XT-120	１２０Φ	118.0	117.2	150	300

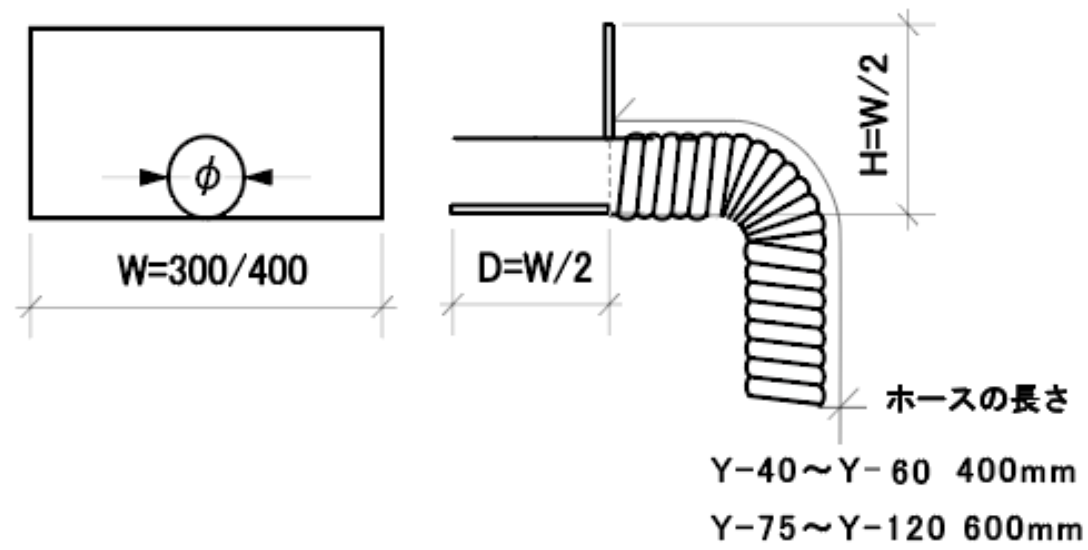


材質：ツバ部分　鉛
　　管部分　　銅

横型ドレン

品番	商品名	筒部サイズ(mm)			鉛板
		外径(Φ)	内径(Φ)	ホース長さ	(mm角)
HD-XY-40	４０Φ	38.0	31.8	400	300
HD-XY-50	５０Φ	44.5	38.2	400	300
HD-XY-60	６０Φ	57.8	50.8	400	300
HD-XY-75	７５Φ	71.7	63.5	600	400
HD-XY-90	９０Φ	86.4	76.2	600	400
HD-XY-100	１００Φ	97.7	88.9	600	400
HD-XY-120	１２０Φ	110.8	101.6	600	400

※　横型ドレンの外径はフレキシブルパイプの外径、内径は銅管の内径。



材質：　ツバ部分　鉛
　　管部分　　銅
　　ホース　塩化ビニール

ハイパードレン排水有効面積

【縦型ドレン】

ドレン呼径	内径(mm)	排水有効面積(㎡)
T−30	27.2	13
T−40	37.2	30
T−50	47.2	57
T−60	57.2	96
T−70	67.2	147
T−75	72.2	178
T−80	77.2	213
T−90	87.2	295
T−100	97.2	394
T−120	117.2	649

【横型ドレン】

ドレン呼径	内径(mm)	排水有効面積(㎡)			
		排水勾配			
		1/25	1/50	1/75	1/100
Y−40	31.8	20	−	−	−
Y−50	38.2	33	−	−	−
Y−60	50.8	71	−	−	−
Y−75	63.5	129	91	−	−
Y−90	76.2	210	148	121	−
Y−100	88.9	316	224	183	158
Y−120	101.6	−	319	261	226

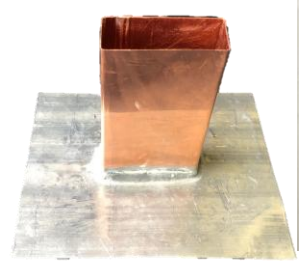
備考：　計算式は、SHASE−S　206　ワイリー・イートンの公式による　・設計降雨強度を100㎜/hで計算

特注ドレンについて（１個からの発注にも対応します）

縦型：外径、銅管の長さ、鉛板の大きさ等様々な要求にお答えします。

横型：ホースの長さは、現場の要求に応じて５ｍまで変更可能。即日対応します。

その他：４角のドレンや、貫通ドレン、オーバーフロー管の対応も可能です



ハイパードレンキャップ

🛠 ドレンキャップの新しい常識を目指して

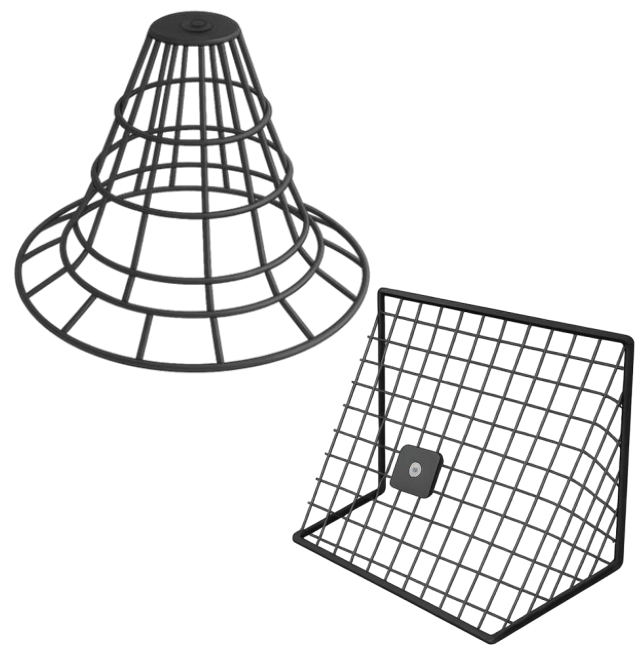
特徴１：開口率の大きなドレンキャップ

改修用ドレンに設置するドレンキャップは、ドレンに流れ込む排水を妨げないために、大きな開口率が必要です。ハイパードレンキャップは、ステンレス製線材を採用することで、大きな開口率を実現しています。

他社製品との開口率の差は歴然です。
集中豪雨時でもスムーズな排水が可能となります。

ハイパードレンキャップ

大きな開口率



一般的なドレンキャップ

限定的な開口率

特徴２：排水を阻害しない固定方法
非侵入型固定方式を採用

改修用ドレンキャップの固定方法は、大きく分けて２つの方式があります。

① 非侵入型固定方式（外部固定式）

② 内部侵入型固定方式(内部固定方式)

内部侵入型固定方式は、**排水の流れを阻害し**、また**ゴミが溜まりやすい**欠点がある。

ハイパードレンキャップ

非侵入型固定方式

外部からのアプローチで固定する方式

従来の固定方式

内部侵入型固定方式

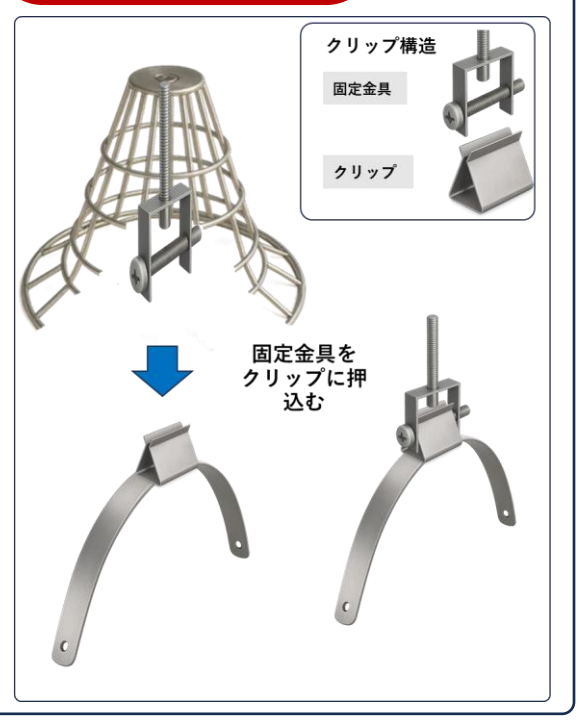
内部に板バネを入れて固定する方式

特徴３：飛散防止機能付きドレンキャップ

クリップ構造を採用　**特許取得済**

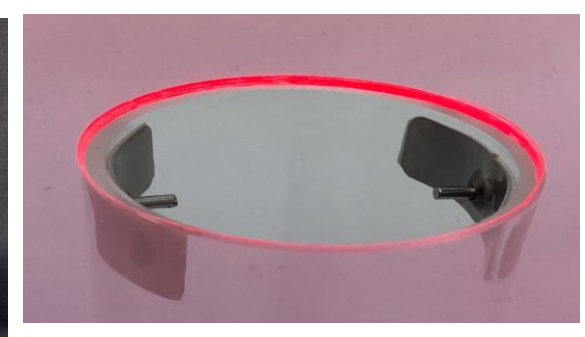
① メンテナンスが簡単
特殊な工具不要
（手で押し込むだけ）

② 排水管の外にクリップを設置。
排水を阻害しない
（メンテナンスが楽）



特徴４：ハイパードレン以外にも設置可能

専用の突起を使うことで、他の改修用ドレンにも設置可能。ドレンの入口に突起を貼り付ける。



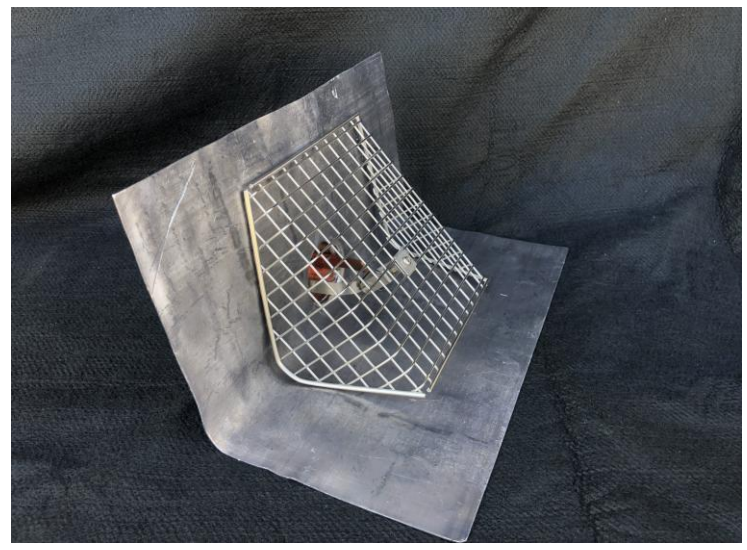
左の突起を構造用両面テープにてドレン口に貼り付けます

３種類のドレンキャップ（固定方法が違います）

（本体の形状は全て同じ）

１．ハイパードレンキャップ

Xシリーズ　ハイパードレン専用ドレンキャップ



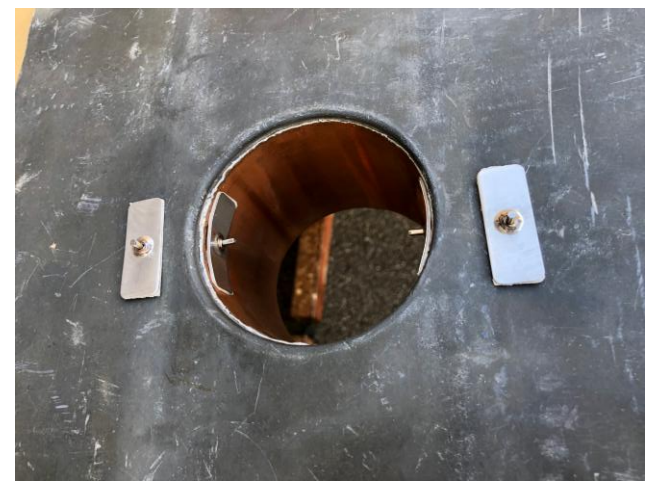
ハイパードレンの突起に板バネで固定

２．後付けハイパードレンキャップ

Aシリーズ

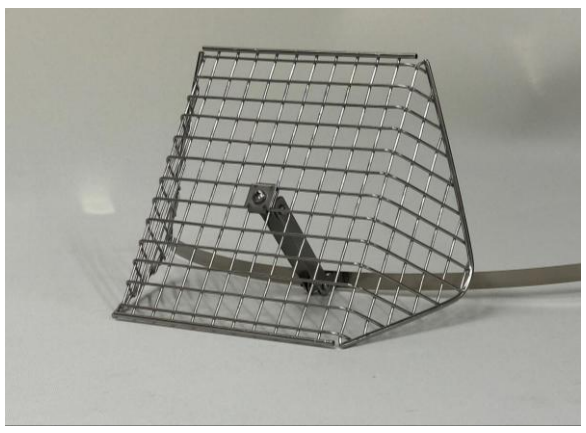
既存ドレンに突起を構造用両面テープにてドレン口に貼付け

既存ドレンに突起金物を貼り付けて板バネで固定



３．板ばね固定式ドレンキャップ

Cシリーズ



既存のドレンに付ける板バネ式ドレンキャップ

黒色ドレンキャップ

黒色酸化処理で意匠性大幅向上

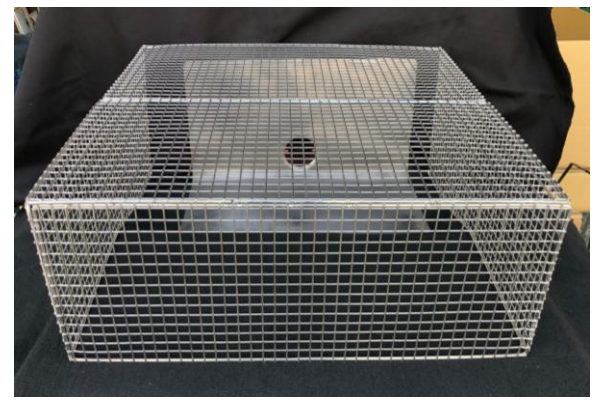
NEW

特注ドレンキャップについて（１個から発注可能）

横型：幅、奥行及び高さをご指定下さい
縦型：高さ及び底面の直径をご指示下さい
箱型：幅、奥行及び高さをご指定下さい

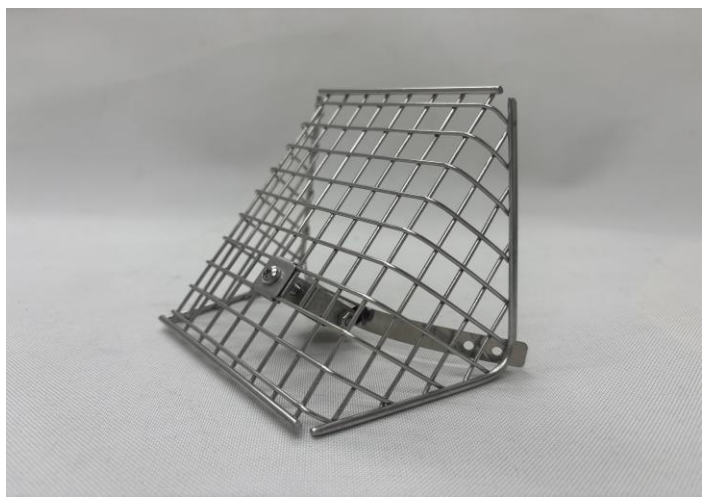
※　特注ドレンキャップもクリップを用いた固定方法。

極大から極小まで対応可能



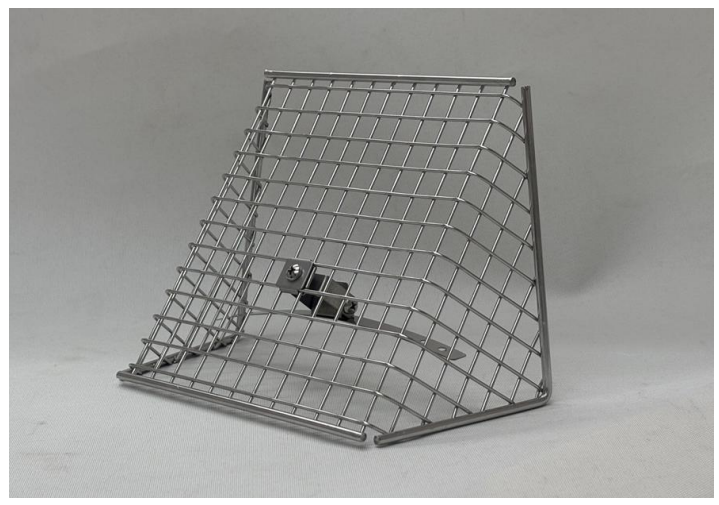
横型ドレンキャップ

横型小：KS-X-21
対応サイズ：Φ３０～６０



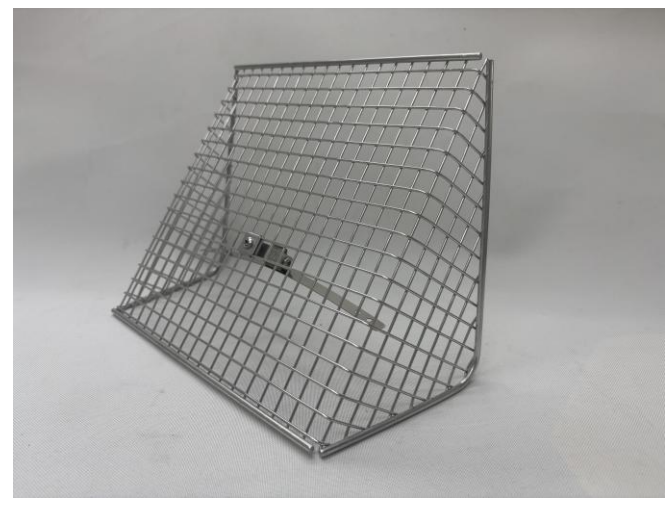
寸法(mm)
幅：１００、奥行７８
高さ：１００

横型中：KS-X-11
対応サイズ：Φ６０～１２０



寸法(mm)
幅：150、奥行１００
高さ：１４０

横型大：KS-X-31
対応サイズ：Φ１００～１５０



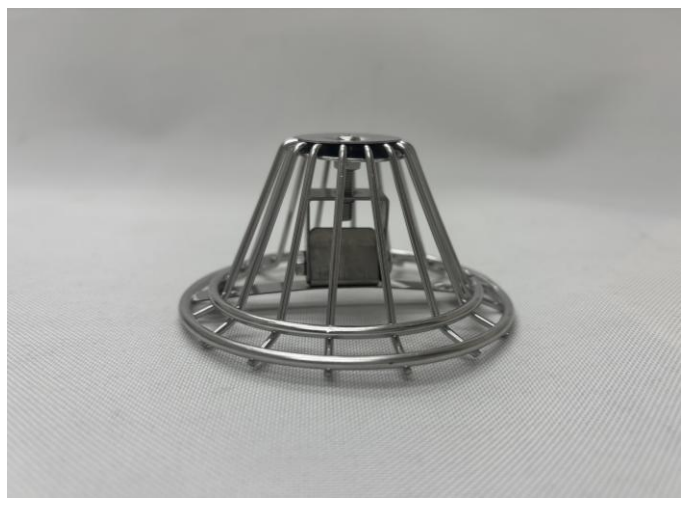
寸法(mm)
幅：240、奥行１１５
高さ：２００

※　Xシリーズ、A-シリーズ、Cリーズとも、網のサイズは一緒です。
①　A-シリーズは、最後に“－A”が付きます。（例：KS-X-11-A）
②　黒色は、Xの後にBが付きます。（例：KS-XB-11）
③　C-シリーズは、Xの代わりにCが付きます。（例：KS-C-11）

横型：　角度自由自在型
（両サイドを手で広げることにより、90度から１２０度まで対応可能）

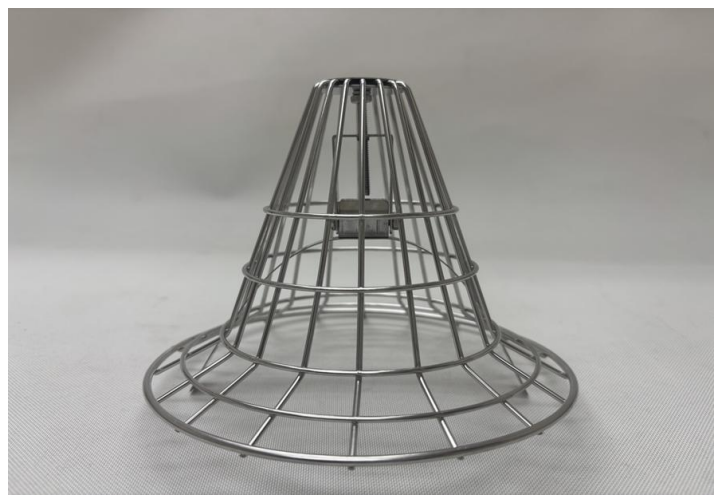
縦型ドレンキャップ

縦型小：KS-X-22
対応サイズ：Φ３０～６０



寸法(mm)
底面直径：９０
高さ：５５

縦型中：KS-X-12
対応サイズ：Φ６０～１２０



寸法(mm)
底面直径：１６０
高さ：１２０

縦型大：KS-X-32
対応サイズ：Φ１００～１５０

寸法(mm)
底面直径：２００
高さ：１６０

※　Xシリーズ、A-シリーズ、Cリーズとも、網のサイズは一緒です。
①　A-シリーズは、最後に“－A”が付きます。（例：KS-X-12-A）
②　黒色は、Xの後にBが付きます。（例：KS-XB-12）
③　C-シリーズは、Xの代わりにCが付きます。（例：KS-C-12）

インスタグラムで施工動画
施工例が見れます

KISSHO1501

吉翔株式会社

大阪府東大阪市玉串町東3丁目６－２
Tel:072-960-0510　　Fax:072-960-0516
http://www.kisshojapan.co.jp